

1. 検討の背景とこれまでの経緯について

本市では、都心の緑化推進を図るため、令和5年10月に札幌市都心のみどりづくり方針を策定しました。都心のみどりづくり方針では、みどりづくりを重点的に取り組むエリアのうち、象徴的な公園・緑地事業を主要事業と位置づけています。

そのうち、大通公園と中島公園については、まちづくりの更新気運が高い機会をとらえ、より一層の魅力向上に向けた検討を進めることとしており、令和5年11月より検討に着手しています。

検討にあたっては、有識者による議論のほか、緑の審議会への報告を行い、令和5年度から令和6年度の2年間かけて公園のあり方及び魅力アッププランをとりまとめる予定です。

◆これまでの検討

年度	緑の審議会	大通公園・中島公園あり方検討会
R5	第94回 (9/19) 検討開始の報告	第1回 (11/2) 大通公園：大通公園の魅力と機能の向上 中島公園：今あるみどりや芸術・文化を磨き高める
		第2回 (12/18) 大通公園：「いこい」と「にぎわい」の両立 中島公園：新たな機能により魅力を向上する
		第3回 (3/18) 大通公園：沿道と連携したみどりの軸の強化 中島公園：周辺エリアも含めて活性化させる

2. 検討体制と内容

◆検討の枠組み

幅広い視点で検討を進めるため、様々な分野の有識者からなる検討会を実施し、検討を進めていきます。
※委員分野（造園・みどり、都市計画、景観、交通、観光、情報、子育て）



◆検討の内容

令和5年度は、下記のテーマに沿いながら有識者検討会での議論を行いました。
検討内容の詳細については、次頁以降をご覧ください。

大通公園検討テーマ	中島公園検討テーマ
第1回 大通公園の魅力と機能の向上 <ul style="list-style-type: none"> 従来からの役割の継承・強化と新たな可能性の検討 老朽化に対応した大通公園の再整備の検討 大通公園の回遊性の向上に向けた議論と検討 民間事業者と連携した公園整備手法の検討 	第1回 今あるみどりや芸術・文化を磨き高める <ul style="list-style-type: none"> 歴史性や季節ごとの魅力の再確認 みどりと芸術・文化が相乗効果を生む取組 日常的な利用環境の充実と情報発信
第2回 「いこい」と「にぎわい」の両立 <ul style="list-style-type: none"> 日常利用とイベント利用の使い分け エリアごとの特徴を活かした公園の利活用 公園のいこい機能を発揮する公園敷地内外の空間形成 多様な園内利用の検討と実現に向けた仕組みづくり 	第2回 新たな機能により魅力を向上する <ul style="list-style-type: none"> 市民の日常利用を基本に來街者のニーズにも応える機能 子どもや若者が訪れたいくなる機能 冬も魅力的で利用者を呼び込む機能
第3回 沿道と連携したみどりの軸の強化 <ul style="list-style-type: none"> 公園と沿道が連携したにぎわい空間の創出 公園～道路～民間敷地が一体となったみどりの空間の創出 公園敷地と隣接した歩道部分の活用 地下鉄などからのアクセシビリティを高める地下空間との連携 	第3回 周辺エリアも含めて活性化させる <ul style="list-style-type: none"> 周辺事業者による公園の活用 公園と周辺事業者との連携 周辺に波及させる公園の魅力 周辺と補完関係を築き回遊機能を高める公園運営

3. 大通公園での実証実験

大通公園を誰もが一層利用しやすい場所とするため、実証実験を行いながら公園の今後のあり方について検討を進めています。令和5年度には「遊び」と「喫煙環境」に関する実証実験を行いました。

◆遊びの機能に関する実証実験

「子どもと遊べる遊具が各所に増えてほしい。」などの声を踏まえ、大通公園に遊びの機能を充実させることができるのか、施設自体が動きを持つ遊具を設置して検証を行いました。

取組概要

期 間：11月11日(土)～12月3日(日)まで (23日間)
場 所：大通公園 (西10丁目東側芝生地)
協力企業：株式会社コトブキ

遊具設置期間の利用状況 (好天時9～16時調査)

- 主な利用構成は、大人1～2人と子ども1～2人 (子どもは未就学児・小学生)

今後の取組予定

- 利用状況分析、アンケート調査の集計等

	日付	人数	内訳
平日	11月20日 (月)	135名	大人41名 / 子ども94名
	11月21日 (火)	163名	大人68名 / 子ども95名
	11月22日 (水)	183名	大人63名 / 子ども120名
休日	11月11日 (土)	165名	大人72名 / 子ども93名
	11月12日 (日)	148名	大人77名 / 子ども71名

◆喫煙環境に関する実証実験

喫煙者が公園の一角に集まって喫煙していることを踏まえ、望まない受動喫煙対策への取組推進や、たばこを吸う方と吸わない方の双方にとって公園の利用環境が向上するか検証するため、大通公園西5丁目に喫煙所を設置しています。

取組概要

利用期間：令和5年12月4日(月)～令和7年3月末まで (予定)
場 所：大通公園 (西5丁目北側樹林地)
協力企業：日本たばこ産業株式会社 (JT)
施設規模：面積約20㎡、高さ2.4m

喫煙所の設置前後における公園内の喫煙状況

調査概要

- 調査は喫煙所設置前の11月28日(火)と30日(木)、設置後の12月12日(火)と14日(木)に実施。
- 人数は設置前後とも2日間の合計値。

時点状況

- 喫煙所設置後、西5丁目の路上喫煙者は一定数減少。
- 開設後間もないため、公園利用者に対する効果等の判断には追加データが必要。

西5丁目の喫煙状況

調査時間帯	喫煙所設置前後	路上喫煙	喫煙所利用
12:30～13:00	設置前	31	-
	設置後	16	29
15:00～15:30	設置前	21	-
	設置後	1	14

◆今後の取組予定

・各種調査（園内の喫煙状況、ごみの散乱状況、喫煙者・非喫煙者へのアンケート）の実施

4. 今後のスケジュール

実施日	会議名	内容
R6年5月14日	第95回緑の審議会 (本日)	
夏頃	第4回検討会	大通公園：(仮)誰もが利用しやすい公園づくりについて (予定) 中島公園：(仮)現場視察を踏まえた検討のふり返り (予定)
秋頃	第5回検討会	大通公園：(仮称)大通公園のあり方のとりまとめ (素案) の検討 (予定) 中島公園：(仮称)中島公園魅力アッププラン (素案) の検討 (予定)
冬頃	第6回検討会	大通公園：(仮称)大通公園のあり方のとりまとめ (案) の検討 (予定) 中島公園：(仮称)中島公園魅力アッププラン (案) の検討 (予定)
	緑の審議会	案の報告について (予定)
R7年3月末		★ (仮称) 大通公園のあり方のとりまとめ ★ (仮称) 中島公園魅力アッププランのとりまとめ